

“有度山にふるさとの森をつくろう” 実施報告書

「どんぐり拾いとポットへの植え付け作業」

※この事業は公益信託しずぎんふるさと環境保全基金の助成を受けて実施いたしました。

1 実施日時 10月27日(日) 10:00~14:40 (天候;晴れ)

2 実施場所 有度山北麓麴ガ谷周辺 (静岡市駿河区矢田)

3 参加講師名 森林インストラクターしずおか (主担当) 中川
(副担当) 小嶋 (アシスト会員) 越智、藤田、増田

4 参加者 8人 (大人 5人、こども 3人)

5 概要

(目的:ふるさとの森再生)

- 1) 午前中 (10:00~11:45): 主担当から参加者にどんぐりの話をした。その際、実物の色々などんぐりや当会の会員が作成したオリジナルパンフレットを配布して説明した。その後、全員で主にコナラのどんぐりを拾った。今年はどんぐりの当たり年のようにたくさん落ちていた。中には根が出たものもあり参加者は大喜びだった。拾ったどんぐりは水を張ったバケツの中に入れ、浮いたどんぐりを捨てて良いものだけ植え付けることにした。
- 2) 午後 (12:50~14:40): 昼食後から山道を軽いハイキング気分でどんぐりを発芽させる苗床まで移動した。この場所は当会会員が整備している県有林で近くには別のボランティア団体が整備している棚田があったりする心地良い雰囲気のある里山だ。ここでポットに土を入れた後、1つのポットに3粒のどんぐりをうめた。苗床の廻りにはイノシシ除けの囲いをして作業を終えた。
- 3) 静岡市地域では心配された台風27号の被害もなく晴天に恵まれ秋の森で野鳥のさえずりを聞きながら楽しいどんぐり拾いが実施できた。なお、今回植えたどんぐりは2年後を目途に有度山に植樹する予定だ。

(写真) * 次ページにまとめました。



どんぐりのお勉強



どんぐりがいっぱい落ちてたよ



ほら、こんなにたくさん！



ポットにうめたよ



しし除け柵の中にポットを置いたよ



あまったどんぐりは直播したよ

以上のとおり、報告します。

報告者 中川昌明